



KENJI YANOBE
CINEMATIZE



KENJI YANOBE

瀬戸内国際芸術祭2016 連携事業

CINEMATIZE

あるいはアートか？ 妄慙か？

これは映画か？ 現実か？

映画「BOLT」制作プロジェクト

2016.7.16 Sat 9:45am

監督:林海象 主演:永瀬正敏

9:30-19:00 会期中無休 | 日曜日 9:30-17:00
入室は閉館30分前まで

主催 || 高松市美術館
協力 || 京都造形芸術大学 | 東北芸術工科大学 | ジャンボフェリー |
クリエイティブセンター大阪 | MASK (MEGA ART STORAGE KITAKAGAYA) | 山本現代
助成 || 芸術文化振興基金 | 公益財団法人 花王芸術・科学財団

TAMAMU 高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM



2016.7.16sat—9.4sun
9:30—19:00

会期中無休（日曜日 9:30—17:00）
入室は閉館30分前まで

入場料 | 一般 1,000円(800円) | 大学生 500円(400円) | 高校生以下無料

* (|) 内は前売及び20名以上の団体料金。「瀬戸内国際芸術祭2016」会期中、パスポートをお持ちの方も (|) 内の料金でご覧いただけます。
* 前売券は、高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて7月15日まで販売。
* 身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は無料。
* 8月6日(土)は美術館の日のため無料。

現代アーティスト・ヤノベケンジによる四国における初の大規模な個展を開催。
イマジネーションあふれる作品の数々を世に放ってきたヤノベの創造の軌跡を、
「シネマタイズ=映画化」という視点で再編します。

「シネマタイズ」とは、ヤノベがストーリー性＆キャラクター性のある虚構的作品を様々な場所に設置することで、
空間や現実自体が映画のように変容する効果を意味しています。

初期から最新プロジェクトまでの実作の展示に加え、資料展示やドキュメンタリー映像の上映を通して、
ヤノベ作品によって「シネマタイズ」された様々な空間や現実の歴史を追います。

さらに、展示室全体を映画セットにするインタレーションが行われ、実際の公開映画のための
撮影も予定されています。まさに、美術館自体が「シネマタイズ」される画期的展覧会です！

映画「BOLT」パイロットフィルム撮影風景 MASK (MEGA ART STORAGE KITAKAGAYA)にて



ヤノベケンジ

1965年大阪生まれ。現代アーティスト。1990年初頭より「現代社会におけるサヴァイヴァル」をテーマに実機能のある大型機械彫刻を制作。ユーモラスな形態に社会的メッセージを込めた作品群は国内外で評価が高い。1997年より放射線感知服《アトムスーツ》を身にまといチェルノブイリを訪れるプロジェクトを敢行。21世紀の幕開け後は、制作テーマを「リヴァイヴァル」へと移行。2011年震災後は、希望のモニュメント《サン・チャイルド》を国内外で巡回。現在、京都造形芸術大学教授兼ウルトラファクトリーディレクター。



林海象

1957年生まれ。映画監督。1986年モノクロ・無声映画『夢みるように眠りたい』で映画監督デビューし、国内外でグランプリを受賞。1994～96年『私立探偵 濱マイク』シリーズを生み、探偵ブームを巻き起こす。『彌勒 MIROKU』(2013)等永瀬正敏との協働制作は多い。『BOLT』次章に当たる『GOOD YEAR』は、「Västerås Film festival(ベスタルオース映画祭)」(スウェーデン)で2015年“最優秀撮影賞”を受賞。2007年京都造形芸術大学に「映画学科」を創設。初代学科長。現在は姉妹校の東北芸術工科大学「映像学科」学科長教授。



永瀬正敏

1966年生まれ。俳優。相米慎二監督『ジョンベン・ライダー』(1983)でデビューし、ジム・ジャームッシュ監督『ミスリー・トレイン』(1989)で注目を浴びる。新人・ベテラン監督を問わず、国内・海外にて映画を中心に活動。『私立探偵 濱マイク』シリーズを始め、林海象監督作品に多数出演。写真家としても活動、20年以上のキャリアを誇る。



関連イベント

① 友の会スペシャル・イベント 林海象×永瀬正敏×ヤノベケンジ トークショー

7月16日(土)14:00～15:30(13:30開場)
友の会会員500円 一般1,000円 定員180名
申込期間「友の会会員:6月18～25日」
[一般:6月26日～] 美術館1階受付へ

② ヤノベケンジ ワークショップ
水の神様をつくろう！
8月6日(土)13:30～16:00(13:00受付)
受講料500円(別途材料費500円)
対象:小学3年生～高校生 先着15人
申込:7月2日 8:30より電話で
高松市美術館 087-823-1711

③ ヤノベケンジ講演会
人生は映画のように
8月7日(日)13:30～15:00(13:00開場)
入場無料 / 先着180名
(当日12:00より1階受付にて整理券発行)

④ ヤノベケンジ×矢延平六
リサーチプロジェクト
8月7日(日)15:30～16:30(15:15開場)
講師:ヤノベケンジ、南正邦(彫刻家)
入場無料
先着180名(当日12:00より1階受付にて整理券発行)

⑤ 子どものアトリエ
詳細は決まり次第ホームページで公開
申込:8月2日 8:30より電話で
高松市美術館 087-823-1711

⑥ ギャラリーートーク
学芸員:7月23日(土)・8月20日(土) 14:00～
ボランティア:会期中の毎日曜・祝日(8月7日午後を除く)
11:00～、14:00～
いずれも2階展示室にて、観覧券が必要

各イベントの詳細はホームページ、お電話でご確認ください

瀬戸内国際芸術祭2016 夏会期
7月18日(月・海の日)～9月4日(日)
高松港総合インフォメーションセンター
電話 087-813-2244

お得なお知らせ
高松市美術館・高松市塩江美術館共通定期観覧券
年間パスポート:パスポート3,000円(65歳以上1,500円)
発行日から1年間何回でも楽しめる！

高松市美術館サポートショップ
美術館周辺のサポートショップへ特別展の
半券を持って行くと、お得な特典が受けられます。
*特別展会期中のみ

永瀬正敏写真作品 特別展示

本展の為に撮り下した新作写真をインスタレーション
展示いたします

林海象監督映画 特別上映

映画『BOLT』パイロット版短編と『BOLT』の
後日譚である『GOOD YEAR』
(2015年 | 20分 | 永瀬正敏主演)を会場にて特別上映



- 1 《アトムスーツ・プロジェクト:保育園4・チェルノブイリ》1997
- 2 《ラディエーションスーツ・アトム》1996 | 豊田市美術館蔵
- 3 《タンキング・マシーン》1990 | 金沢21世紀美術館蔵
- 4 《ビバ・リバ・プロジェクト:スタンダ》2001 | 金沢21世紀美術館蔵
- 5 《サヴァイヴァル・システム・トレイン》1992 | 豊田市美術館蔵

高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM
〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
tel 087 823 1711 fax 087 851 7250

ACCESS

電車

JR高松駅:徒歩約15分 中央通りを南へ
ことでん片原町駅:徒歩 片原町商店街、
丸亀町商店街を約10分

バス

ショッピング・レインボー循環バス:
「紺屋町」下車 徒歩約3分
まちバス:「丸亀町参番街」下車 徒歩約3分
高速バス:「県庁通り」下車 徒歩 約8分

美術館地下に公営駐車場
(有料:乗用車144台収容)

展覧会及びイベント内容は諸事情により
変更となる場合がございます

